

News ウェルネス



No.117

ウェルネス小畑歯科医院
子どもの歯を守る会
会報 1998年2月創刊

〒640-8401
和歌山市福島324-1
TEL 073-455-9874
FAX 073-455-9884

大人になってから歯科検診を受けたことがありますか

みなさんこんにちは、岡崎佳生と申します。大学卒業後、臨床にはほとんど関わることなく和歌山県庁に33年勤務し、この春に退職しました。現在ウェルネス小畑歯科医院で、院長先生のご好意により訪問口腔ケアや、摂食嚥下障害を中心に勉強をしています。

歯科医師が県庁で何をやっていたのかと不思議に思われる人も多いのではないのでしょうか。実は役所など行政機関で働いている歯科医師は日本全体で200人ほどいて、医療行政の仕事（保健所や県庁での公衆衛生活動や、医療政策の立案・施行など）に従事しています。私もその一人でした。今回は県庁で私が関わった仕事の一つ、大人の歯科検診についてご紹介します。

今までの歯科検診とその特徴

むし歯の有無や歯肉の汚れ、あごの発育状態をチェックされ、必要であれば治療を勧められる、それが学校で受ける歯科検診です。今までは歯科の問題と言えばむし歯対策が中心でした。しかも早期発見・早期治療といわれるように、治療に重点を置き、むし歯そのものを予防するという仕組みはほとんどありませんでした。また学校を卒業すると歯科検診を受ける機会がないため、何らかの症状で歯科医院を受診して初めて、むし歯や歯周病を指摘されるような状況でした。特に歯周病に関しては軽度のうちに自分で気づくことは難し

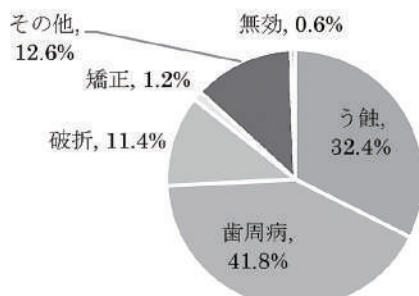


図1 抜歯の主原因（全体）平成17年8020財団調査から

く、重症になってから指摘されることがほとんどです。そのため、歯を失う原因は歯周病が最も多く、むし歯と続きます（図1）。

8020運動の提唱と歯周病対策

中等度以上の歯周病（4mm以上の歯周ポケットを有するもの）を有する者の割合は思春期頃から増加し、45歳以上では4割を超えています。軽度を含むと8割以上です。（図2）

また平成17年と23年の調査を比較すると、良好な歯磨き習慣が普及したことなどが影響し、若年層～60歳前半までは減少しています。一方65歳以上では、残っている歯が増えたことに伴い、歯周病に罹患する割合も増加傾向にあります。

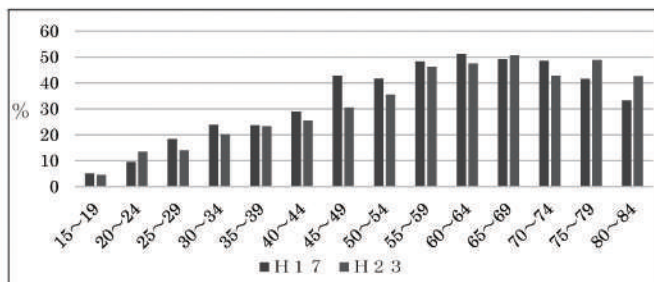


図2 中等度以上の歯周病を有する者の割合

また歯周病は歯を失う原因となるだけでなく、糖尿病や心臓病、肺炎などとも関連が深く、全身の健康にも影響します。

しかしながら、歯周病に対する施策は一部の地域や自治体で細々と行われていただけに過ぎませんでした。

昭和57年に老人保健法が制定されると、成人に対する一般検診やがん検診、健康手帳の交付や健康教育、結婚相談などの事業が開始されました。しかし当時は歯科に対する意識は低く、成人の歯科検診が希望として表明されたのみでした。

平成2年になり厚生省（現・厚生労働省）と日本歯科

医師会が成人の歯の健康目標として、「80歳になっても20本以上自分の歯を残そう」と提唱したのが8020運動です。

平成3年に、全国10か所で歯周疾患予防モデル事業が実施。その結果を受け、平成12年、ついに40歳と50歳を対象とした歯周病検診が受けられるようになったのです。

和歌山県内市町村の歯周病検診の導入

制度化されたことに伴い、県は歯科医師会と検討を重ね、翌平成13年から全国に先駆け全市町村で一斉に歯周病検診を開始しました。事業開始時には全国紙の和歌山版はもとより歯科関係の業界紙等にも掲載され、和歌山県を参考に体制を整備した県もあります。ちなみに、当時全国では約4分の1の市町村が実施するに留まりました。(図3) また、現在においても、4割の市町村で実施できていないのが現状です。歯周病(疾患)検診は自己負担金が必要な自治体も多いなか、和歌山県では全市町村において自己負担金がないなど、恵まれた環境にあります。和歌山県の検診体制の特徴は、

- ・和歌山県に在住する人は、県内どこの検診実施医療機関でも受診できる
- ・受診者の自己負担金をなくす
- ・検診内容等は、県内全市町村で統一する
- ・検診基準を統一するために、研修を受講した歯科医療機関で実施する

などです。

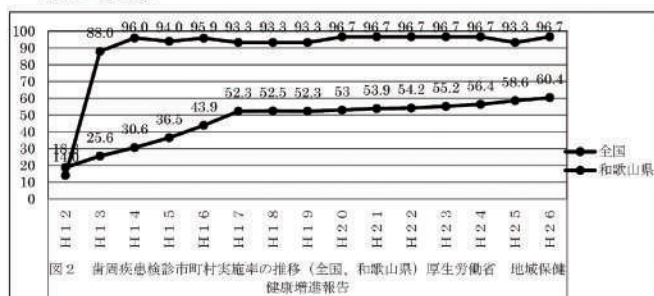


図3 歯周病(疾患)検診市町村実施率推移(全国、和歌山県)
地域保健、健康増進事業報告(厚生労働省)から

また、平成16年度から60歳、70歳が新たな対象者に追加され、40歳から10歳ごとに70歳まで10歳の節目毎に受診できるようになっています。

歯周病(疾患)検診の受診率

しかしながら残念なことに、歯周病検診の受診率自体は全国的にみても低いと言わざるをえません。事業の周知が十分なされていないことや、歯や口の健康の重要性があまり理解されていないためと考えられています。

和歌山県の受診率は平成26年度においても6.2%と全国の4.3%を大きく上まわっています。(図4) 和歌山県のトップは串本町で、なんと受診率は19.5%を誇ります。無歯科医町村の北山村、九度山町を除いて、最低は有田市で、その差は8.48倍となります。和歌山市においても4.8%と、県平均には達していません。

歯の健康についての情報提供や、検診の個別通知などを行っている市町村は、受診率が高く、そうでない市町村は受診率が低い傾向にあります。和歌山市も個別通知をおこなっていないため、知らなかった人も多いのではないのでしょうか。

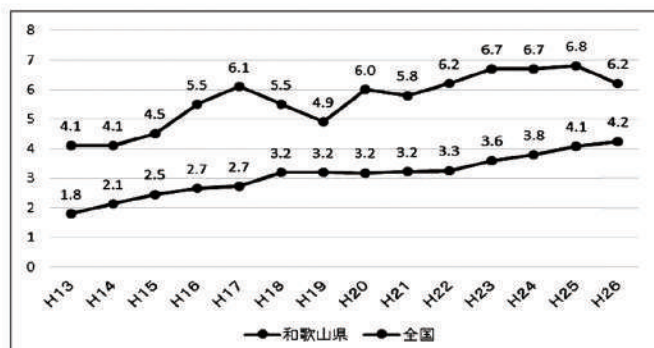


図4 歯周病(疾患)検診受診率の推移(和歌山県調べ)

当院でも、この歯周病(疾患)検診を実施しています。受診料は無料ですので、対象年齢の方は「和歌山市の制度で歯周病検診を受けたい」とお電話ください。

歯周病はきちんと管理することで、重症化を予防することができます。自覚症状のない方も検診をきっかけに歯周病予防に努めてくれればと思います。

後期高齢者に対する歯科健康診査の開始

平成26年度から後期高齢者医療制度に加入している被保険者を対象に、各都道府県の後期高齢者医療広域連合によって制度化され、補助金が予算計上されました。和歌山県においても今年度から75歳、80歳、85歳と90歳以上の高齢者を対象に、これも自己負担なしで歯科健康診査を実施できるようになりました。こちらの事業については対象者に直接通知されていますので、目にした方もいると思います。

この後期高齢者に対する歯科健診は、歯の喪失や口腔の機能の低下を防止することを目的に実施されているため、歯周病だけでなく口の機能も検査するようになっています。

充実した食生活のためだけでなく、元気で健康な人生をおくるためにも検診をうまく利用されることを希望します。

なお、この後期高齢者医療歯科健診も当院で受診できますので通知のあった方は是非利用ください。

読書の秋に寄せて

今回は、自身が重度の自閉症でもある東田直樹氏の「自閉症の僕が跳びはねる理由」と「続・自閉症の僕が跳びはねる理由」の2冊を紹介します。

1冊目は著者が13歳中学生の時、2冊目は高校生の時に出版されました。

当院では障害を持つ患者さんを幅広く受け入れているため、日頃より自閉症の方と接する機会が多くあります。しかしながら、目を合わせようとせず長時間同じことを繰り返すなど、一見自分だけの世界に入り込んでいるように見える彼らに、私自身どう対応するべきか考える日々でした。

そんななか本作品を読み、伝わってきたのは、いかに彼の内面が豊かであるか、そしてそれをうまく表現できないもどかしさと孤独に苦しめられているのか、ということでした。

この2冊はどちらも「質問に答える」形式のエッセイ集ですが、合間には心に訴える短い詩や著者自身が描いた挿絵などもあり、とても読みやすい作品です。

特に1巻巻末に収められている短編小説「側にいるから」は、気持ちを伝えられない辛さをしっかりと語りかけてくれながらも、読後は爽やかでどこか温かい気持ちにさせてくれます。

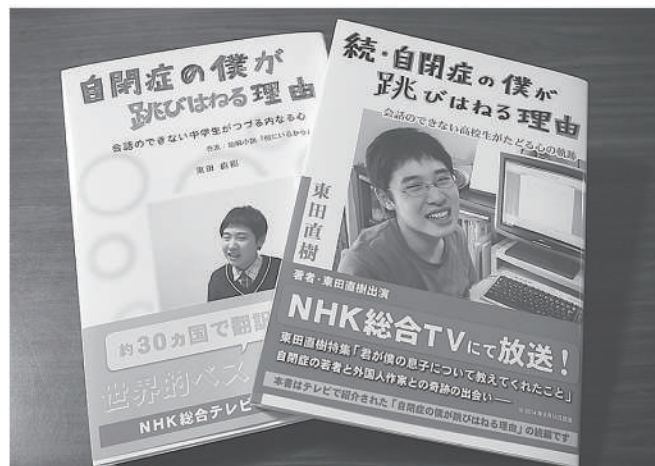
ひっそりと世に出された本作品ですが、出版から7年後アイルランドの作家デイビット・ミッチェル氏によりネット書籍から見いだされ、すぐさま翻訳され今や約30か国で読まれるベストセラーとなりました。

ミッチェル氏自身が重度自閉症の息子さんを持っており、「息子が急に床に頭を叩きつけたり、全くコミュニケーションが取れず、どうすればいいのか途方に暮れていた。そんな時にこの本に出会い、文章を通して彼の不可解な行動や気持ちが理解できた。以前は腹立たしかった執筆中の原稿にされる落書きすら愛おしくなり、日々が幸せに満ちてきた。」と述べています。

東田直樹氏の文の力は世界中の自閉症に悩む人々とその家族の心を救い続けています。

なぜ目をそらすのか、なぜ大声を出すのか、そしてなぜ跳び続けるのか。

すべての答えが美しい言葉で紡がれた本作品に一度



写真左：「自閉症の僕が跳びはねる理由」東田直樹 著 株)エスコアール (2007/02)

写真右：「続・自閉症の僕が跳びはねる理由」東田直樹 著 株)エスコアール (2010/10)

触れてみませんか。

自閉症の方に対する認識がきっと変わると思います。

彼らは何も感じていないようにみえて、人の刺すような視線をいつも鋭く感じているのです。



《著者略歴》

1992年8月に生まれ、児童相談所にて自閉症と診断される。

幼少期より言葉を発さないものの、文字に対するすば抜けた記憶力を発揮。母親を中心とする周囲のサポートもあり、根気強く訓練を重ね、筆談や文字盤により心の内を表現する手段を獲得。

以降、多くの作品を世に送り出し、第4回及び第5回の「グリム童話賞中学生以下の部」において2年連続で大賞を受賞。



本院の待合図書にもおいてあります。ぜひご一読ください。

(歯科衛生士・西村サワコ)

台風一過

白馬岳 (2932m) から
秘湯蓮華温泉へ

(平成 28 年 8 月 31 日～9 月 2 日)

院長 小畑 文也



今年の夏山は猛暑や迷走台風に振り回され、山行計画変更を余儀なくされた。どこに行くか迷ったが、白馬連峰縦走となった。天候の良し悪しに関わらず、お得感が多いので、迷ったときは白馬連峰だ。この山には他にない特徴がある。まず大雪渓、ほぼ登山口からスケールの大きい雪渓歩きを楽しめる。他にも有名な雪渓はあるが、奥深い山の中にあたり、スケールが貧弱であったりと白馬大雪渓に勝るものはない。また雪渓を上り詰めたところに広大なお花畑が広がっている。種類も豊富で北アルプス有数である。

三つ目は北アルプス屈指の展望だ。私的にはこれが一番だ。どの峰々も 3,000m に満たないが、白馬岳 (2932m) から小蓮華山 (2769m) へと続く雲上の稜線散歩はあまりにも感動的である。少し進んでは立ち止



出会ったオコジョ

まり、カメラを構える。また進んでは振り返り、山々の眺望に見惚れてしまい、ずっとそこに居たい気になる。そんなわけでいつもなかなか前に進めない。

初日：樺池自然園 (1780m) から白馬大池 (2456m)

歩行時間 4 時間

初日からしてまたも予定変更！大雪渓、融雪が激しくクレバス拡大につき、今日から入山規制となる。



白馬大地と山小屋

大雪渓はあきらめて樺池自然園から入山し、白馬大池小屋に宿泊とした。樺池自然園 (1780m) から登り始める。ガイドブックでは標高差 700m ほどの初級コースとなっているが、それは途中の天狗原までで後半の白馬乗鞍岳 (2456m) の登りは大きな岩がゴロゴロしてしかも急勾配。中高年には中級コース以上だ。

道中オコジョに遭遇した。登山道の広がったところでザックを降ろし汗をぬぐっていると、数メートル先に小動物が飛び出てきた。体長は 25cm くらいで、胴長短足である。全身茶色で首からお腹が白い。誰かが「オコジョだ」と小さく叫んだ。こちらを見ながら岩かげから笹藪へと飛び跳ねながら近づいてくる。1m ほどまで近づきこちらを見上げてくる。クリクリした愛らしい目で愛嬌たっぷり。思わず触りたくなる。いつの間にか岩陰の中に姿を消してしまった。この間 1、2 分。可愛いオコジョに元気をもらい白馬乗鞍岳を目指してもうひと頑張り。

胸突き八丁を登り切り、大きなケルンのある山頂に到着する。山頂からは、すぐ下に見える白馬大池の神秘的な姿が印象的である。あんな山の上にあんな大きな湖があるという風景だけでも見る価値がある。湖畔には赤い屋根の白馬大池小屋が佇んでいる。

(つづく)

STAFF
NEWS新しい
仲間を紹介します！

歯科医師 湯崎 敬子

はじめまして、歯科医師の湯崎敬子と申します。

大阪歯科大学を卒業後、和歌山県立医科大学附属病院の歯科口腔外科で研修を受け、和歌山市内の開業歯

科医院に数年勤務していました。妊娠出産で数年仕事から離れていましたが、現在は大阪の阪南市民病院口腔外科にて週に 1～2 回働いています。

この度下の子どもが 1 歳になったのを機にもっとスキルアップしたいと思うようになり、恩師の紹介を受け、小畑歯科医院で勤務することになりました。

ちなみに家庭では 3 児の母をしています。

小畑歯科医院で多くのことを吸収して少しでも社会に貢献できれば、と考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。